



ちがいを豊かさに 自分に夢と自信を

MUSASHIGAOKA



elementary school

校長 根本



3月10日の3校時に体育館で**6年生を送る会**を全校児童で実施しました。各学年、6年生に感謝の気持ちを込めてメッセージや歌などを送りました。また、6年生も卒業式で歌う歌や音楽の時間に取り組んだ合奏を披露し、下級生があこがれの眼差しで見つめていました。3月にこのような学校行事を行うのは実に3年ぶりのことでした。リモートでの集会のよさもありますが、改めて、対面で行う集会活動のよさを感じた1日となりました。来週から卒業式の練習もいよいよ始まります。6年生が希望をもって卒業できるよう、温かい式を作り上げていきます。



二殿学校教育アドバイザー～世界に目を向けて～

「日本人学校に赴任したい！」という夢が叶い、ヨハネスブルグ日本人学校の校長先生として3年間南アフリカ共和国で生活された二殿先生に、そこで体験されたことや感じたことを5年生に話していただきました。子どもたちは、興味深く話を聞き、「いつも夢をもって世界に羽ばたいてほしい」という二殿先生の思いをしっかりと受け止め、夢を持つことのすばらしさを感じることができました。



PTA図書委員さんによる朝の読み聞かせ



3月9日の朝の時間、今年度最後のPTA図書委員さんによる読み聞かせがありました。小学校生活も残りわずかとなった6年生の教室では、小さい頃に読んだ絵本や、谷川俊太郎の詩「ともだち」の読み聞かせをしてくださいました。中学生になっても「ともだち」をたくさん作って楽しい学校生活を送ってね♪というメッセージのように聞こえました。子どもたちが静かに耳を澄ませてお話を聞く様子も印象的でした。今年度も素敵な絵本の読み聞かせをありがとうございました。



マスクの着用について

マスクの着用の考え方については、政府より「3月13日以降、個人の主体的な選択を尊重し、着用は個人の判断に委ねることになる」という方針が発表されましたが、学校現場におけるマスクに関する取扱いについては**4月1日より適用**することとなっております。

ただし、卒業式におきましては、児童と教職員におきましてはマスクを着用せず出席することが基本とされています。

長かったマスク生活も終わりを迎えようとしていますが、児童や保護者の皆さまの主体的な判断を尊重し、マスクの着脱を強いることがないように十分配慮してまいります。

新登校班での登校が始まりました！



3月7日に地区児童会を行い、来年度の新登校班が決まりました。各地区のPTA地区委員さんにもご出席いただき、確認をしていただきました。大変お世話になりました。次の日から新しい登校班になり、6年生は下級生を見守りながら登校しています。

保護者の皆さまのご理解とご協力をよろしくお願い致します。